

# 代々木公園フォトコンテスト 第5回（平成28年度）受賞作品

## 最優秀賞



「美しき落葉のカーペット」 原田 恵一 様

### 【審査委員長 五十嵐太二氏からのコメント】

代々木公園フォトコンテストも5回目となりましたが、これまで見たことのない構図に魅かれました。この写真を見たときに「写真は発見である」という言葉が頭に浮かびました。それがまさに体现されています。秋のカラッとした雰囲気も出ていて、撮影している様子が目に浮かびます。

## 優秀賞



「枯葉で遊ぶ」 小池 基夫 様

### 【審査委員長 五十嵐太二氏からのコメント】

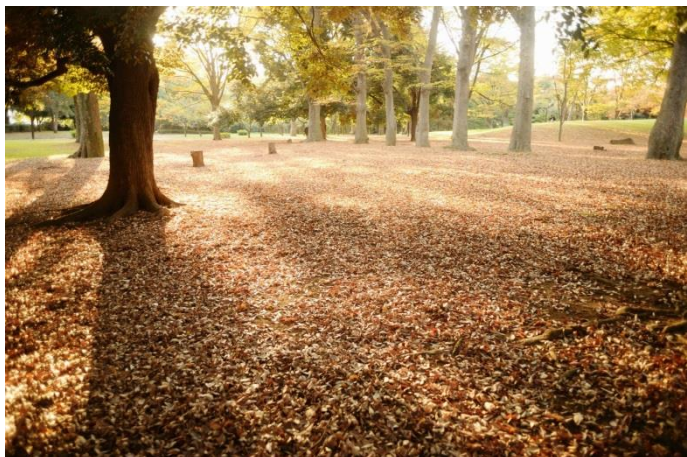
子どもたちが枯れ葉で無邪気に遊ぶ様子がよく捉えられていて、子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきそうです。左の木の“静”と子どもたちの“動”のバランスが良い作品です。



「アトリ」 佐々木 晃子 様

### 【審査委員長 五十嵐太二氏からのコメント】

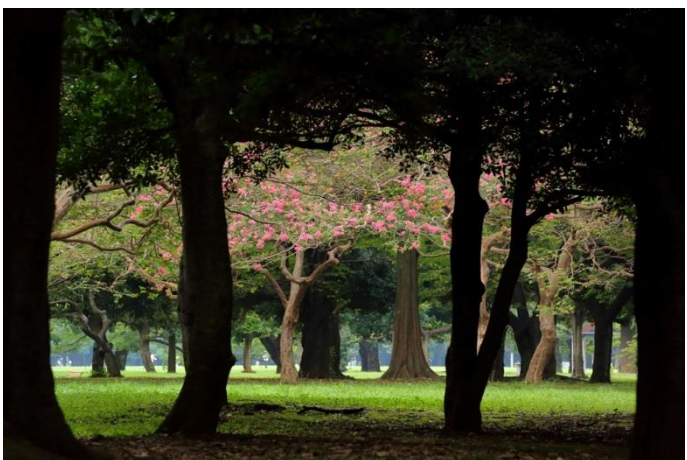
数えきれないほどのアトリが羽ばたく瞬間を捉えた作品は、これまでになかった作品です。シャッタースピードも合っていて、鳥の生き生きと生きている様子が伝わってきます。



「#Autumn inspiration」 藤森 亮 様

**【審査委員長 五十嵐太二氏からのコメント】**

地面と空の割合が絶妙で、空気感や奥行きがよく出ています。色合い、光の感じ、逆光の使い方、左の木の効果、、、噛めば噛むほど味が出る作品です。



「百日紅の花咲く頃」 田所 俊一 様

**【審査委員長 五十嵐太二氏からのコメント】**

サルスベリを被写体にした作品はこれまでも多く応募されましたが、この作品は構図、色使い、地平線の位置などすべてが素晴らしい。代々木公園の撮影スポットの中でもオススメの1つになると思います。



「春の足跡」 三上 博 様

**【審査委員長 五十嵐太二氏からのコメント】**

桜を撮影した写真の中でも、地面一面に桜が散っている様子をメインにした作品はこれまでになかったものです。よく見つけた！と感心しました。構図も淡い色合いも素晴らしいです。